

取扱説明書



リリーポンドキット レギュラーサイズ <C50STR300>



水質維持のため、常時ポンプを稼働させて下さい。

【冬場に池が凍結する可能性がある場合にはポンプを止めて下さい。】

設置工事担当者様へ

- 本製品には、土壌、石材、植物及び、排水用配管は含まれておりません。別途ご用意下さい。
- 本書は、設置工事用の説明書になります。水中ポンプの説明書は別紙をご参照下さい。
- 設置完了後、本書は施主様(日常ご使用になる方)へお渡し下さい。よろしくお願い致します。

この度はリリーポンドキットをご購入頂き、誠にありがとうございます。設置工事の前に本書をよく読み、警告、注意事項をよく守り施工して下さい。


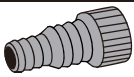
万が一不具合、ご不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。

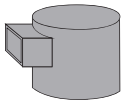



グローベン株式会社		URL http://www.globen.co.jp Email info@globen.co.jp
本社(営)	〒455-0025 名古屋市港区本星崎町字南3998-31 TEL 052-829-0800 FAX 052-829-0801	
関東(営)	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-6-13 KHビル1階 TEL 03-5829-9511 FAX 03-5829-9523	
関西(営)	〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園1-11-14 野村ビル203 TEL 079-878-6070 FAX 079-878-6071	
商品センター	〒455-0025 名古屋市港区本星崎町字南3998-31 TEL 052-619-6788 FAX 052-619-6786	

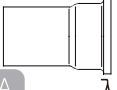
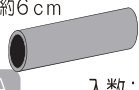

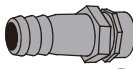
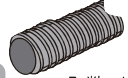

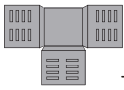
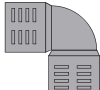



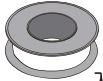

梱包内容

梱包には万全を期しておりますが万一足りない部品、破損している部品がありましたら当社までご連絡下さい。

細かい部品が多いため、梱包を複数に分けていますので、梱包ごとにご確認下さい。確認後は一旦、元の箱に戻して下さい。

梱包①	水中ポンプ	
	 水中ポンプ Eco-X13000 ポンプ本体 入数:各1	 タケノコニップル メスネジ40A 入数:各1
他にも部品が入っていますがリリーポンドキットには使用しません。		

梱包②	リーフスキマー				
	スキマー本体  入数:1個	フェイスプレート  入数:1枚	ドアストッパー  入数:2枚	ドアパーツ  入数:1個	小袋 (ビス) ネジ: 17本 入数:1袋

梱包③	リリーポンドキット部品				
	給水栓用ソケット  40A 入数:1個	VU管パイプ: カット品 長さ: 約6cm  40A 入数:1本	フィッティング  30A 入数:1個	タケノコニップル 40A 内径 40用  入数:3個	リベッドホース  φ40 入数:10m
	ホースクリップ  入数:4個	スロテッドチーズ  入数:1個	スロテッドエルボ  入数:3個	スロテッド DVソケット  入数:1個	塩ビ管用異径エルボ  50A×40A 入数:1個
	水中ポンプ用フィルター  入数:1個	シールテープ  入数:1巻	ユニオンジョイント  40A 入数:1個		

梱包④⑤⑥	大きい部品 (長尺物、重量物)		
	ボンドシート 5.0×6.0mサイズ 防水性のゴムシート 入数:1枚	不織布 1×50mロール ボンドシートの保護布です。 入数:1巻	スロテッドパイプ φ50×2m 穴あきパイプ  入数:4本

施工参考図

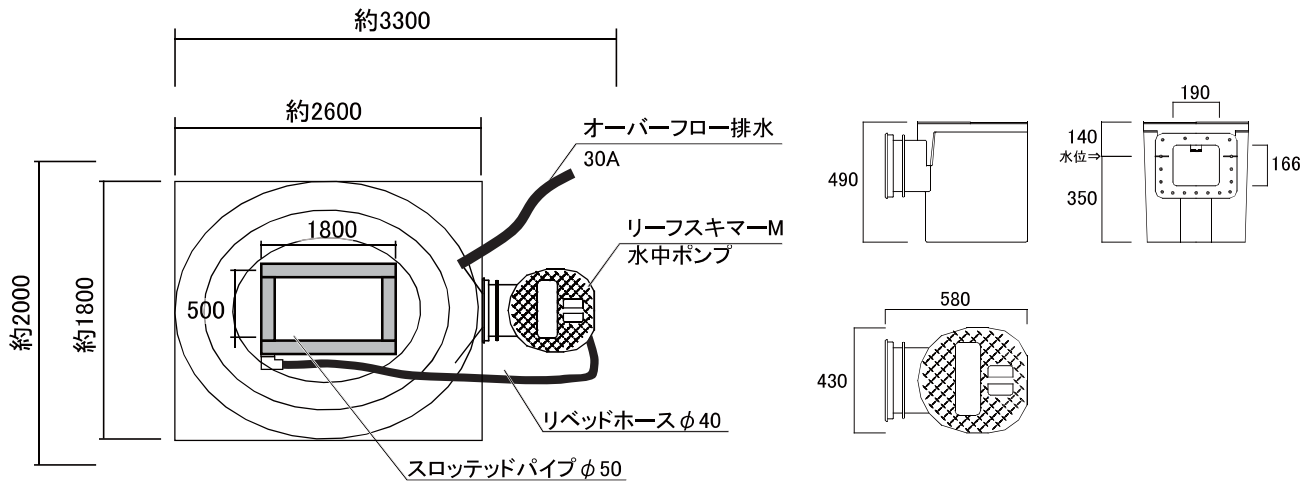
池を造成するための掘削は、立地条件などに応じて、下の2つからお選び頂く事が出来ます。

A：池の側面を階段状に掘る（エリア分けする。）

B：池の側面をなだらかに掘る。

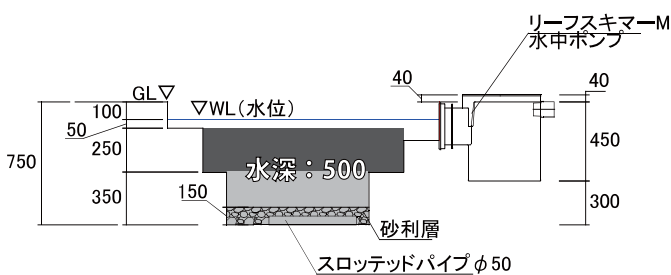
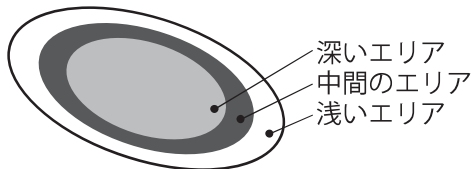
*参考図

・池寸法は参考数値です。必ずしも順守する必要はありませんが、著しく大きくなるとスキマーやポンプが正しく機能しない場合があります。



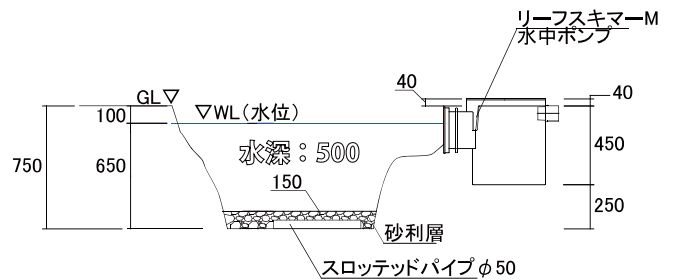
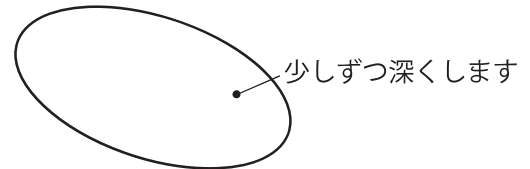
A：池の側面を階段状に掘る。

- ・GL から 750mm掘り下げる：最も深いエリア
- ・GL から 250～400mm掘り下げる：中間のエリア
- ・GL から 150mm掘り下げる：浅いエリア



B：池の側面をなだらかに掘る。

※側面をなだらかに掘ると作業中に崩れる場合があります。



設置手順

1：池を設置する場所を選んで下さい。

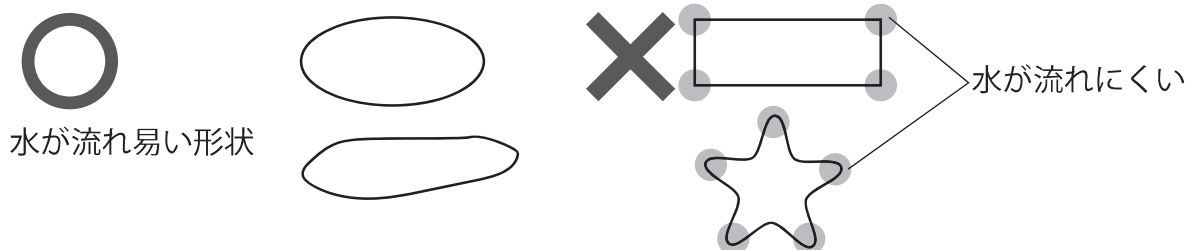
- ・リビング、テラス、デッキから身近に池を楽しめ、容易に近づける所
- ・適度に日光が当たる場所（植物、生物には日光が必要です。）
- ・夏場は水温の上昇を抑える為、水面の 1/3 程度は日陰になる場所

2：勾配がある場所は水平な状態にして下さい。



3：池の形をロープなどで輪郭を作ります。

- ・湾曲のある豆のような形が水質管理上、良いデザインです。
- ・急カーブや風変わりの形は落葉を留めたり滞留しやすくなるので避けて下さい。
- ・石や植栽が加わるので、水面は 30%程度小さくなります。



4：池を掘る深さをエリア分けする。

A：池の側面を階段状に掘る。

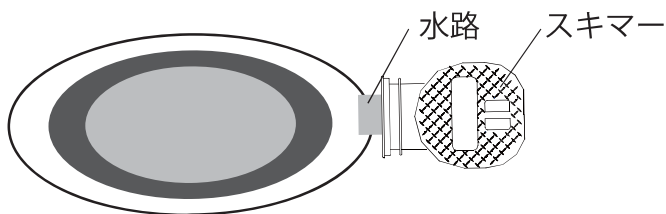
- ・池を 3 ページの図を参考にして池の深さに合わせて印を付けて下さい。

B：池の側面をなだらかに掘る。

- ・この作業は必要ありませんので、次の作業へ進んで下さい。

5：スキマーの設置位置を決めます。

- ・落ち葉が多い季節の風向きの方下にスキマーを設置するのが最適です。
- ・池から 150mm 程度の水路を確保します。
- ・スキマーに浮遊物を集まりやすくします。



6：地面を掘削します。

- ・必ず掘削する前に地下埋設のケーブル、上下水道管、ガス管などの有無を確認して下さい。
- ・石や根をキレイに取り除いて転圧して下さい。



地下水・伏流水が貯まる場合は、暗渠管にて自然排水、またはポンプにて強制排水する処置を取って下さい。

7：ポンドシートを敷設する。

- ・池の底から外側に向けて、不織布を全体に敷いて下さい。
- ・ポンドシートを池の中央において、外側に向けて広げて下さい。
- ・ポンドシートの上に石や砂利が入る所に不織布を敷いて下さい。
- ・ポンドシートをなじませるために池全体に水を入れて満水にして下さい。

万一ポンドシートに穴を開けてしまった場合は、別売りの専用補修キットで補修して下さい。

8：石を設置する。

- ・池の端の周囲に石を設置して下さい。
- ・石は水位より 150mm 程度高くなる様に設置して下さい。
- ・石を配置して外側のポンドシートは石の裏側に埋めて下さい。
- ・水の中から立ち上げた不織布は、土と接触させないで下さい。(下図参照)
- ・スキマー設置箇所付近は最後に行います。



不織布と土壌の設置面が多いと池の水分が土壌に吸い込まれて、池の水が減ります。

9：水位を決める。

- ・池が満水になるまで水を入れて下さい。
- ・地面から 50～100mm下を満水位にして決めて下さい。

10：リーフスキマーを設置する。

- ・一旦、池の水を抜いてリーフスキマーを設置します。
- ・別紙説明書を参考にしてリーフスキマー本体を設置して下さい。

使用する部品

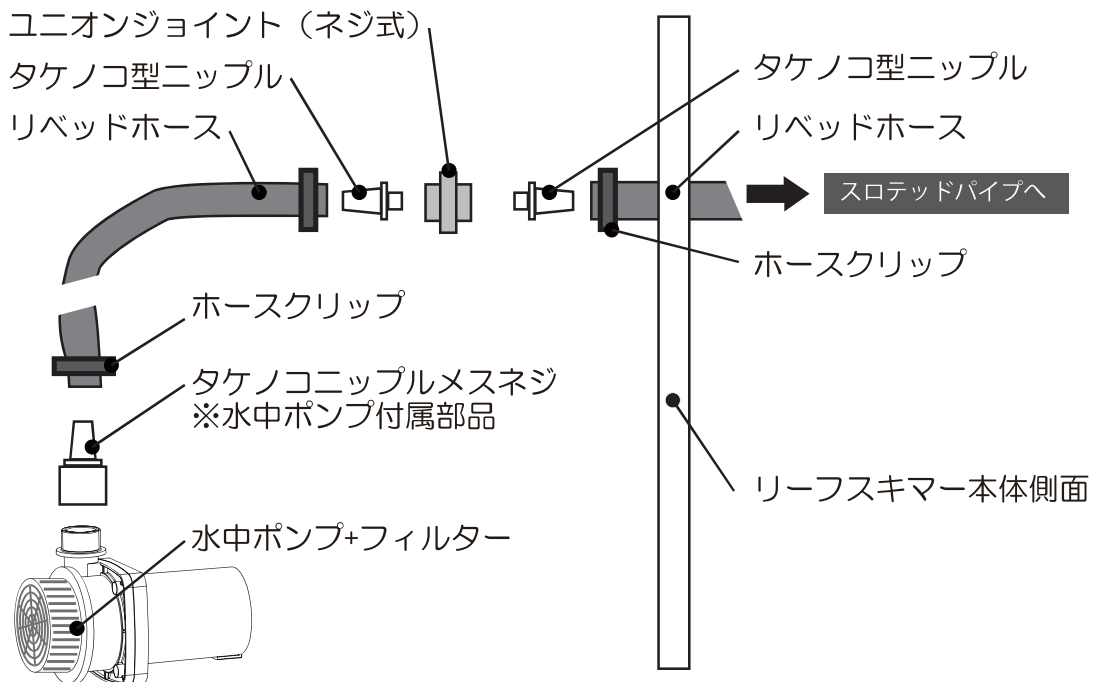
- ・ 梱包②部品
- スキマー本体

11：ポンプの接続

- ・ リベッドホースは、長さに余裕を持って、ポンドシートからはみ出ないようにします。
- ・ 水中ポンプはカバーを外してフィルターを取り付けます。

使用する部品

- ・ 梱包①部品：水中ポンプ
- ・ 梱包③部品の一部



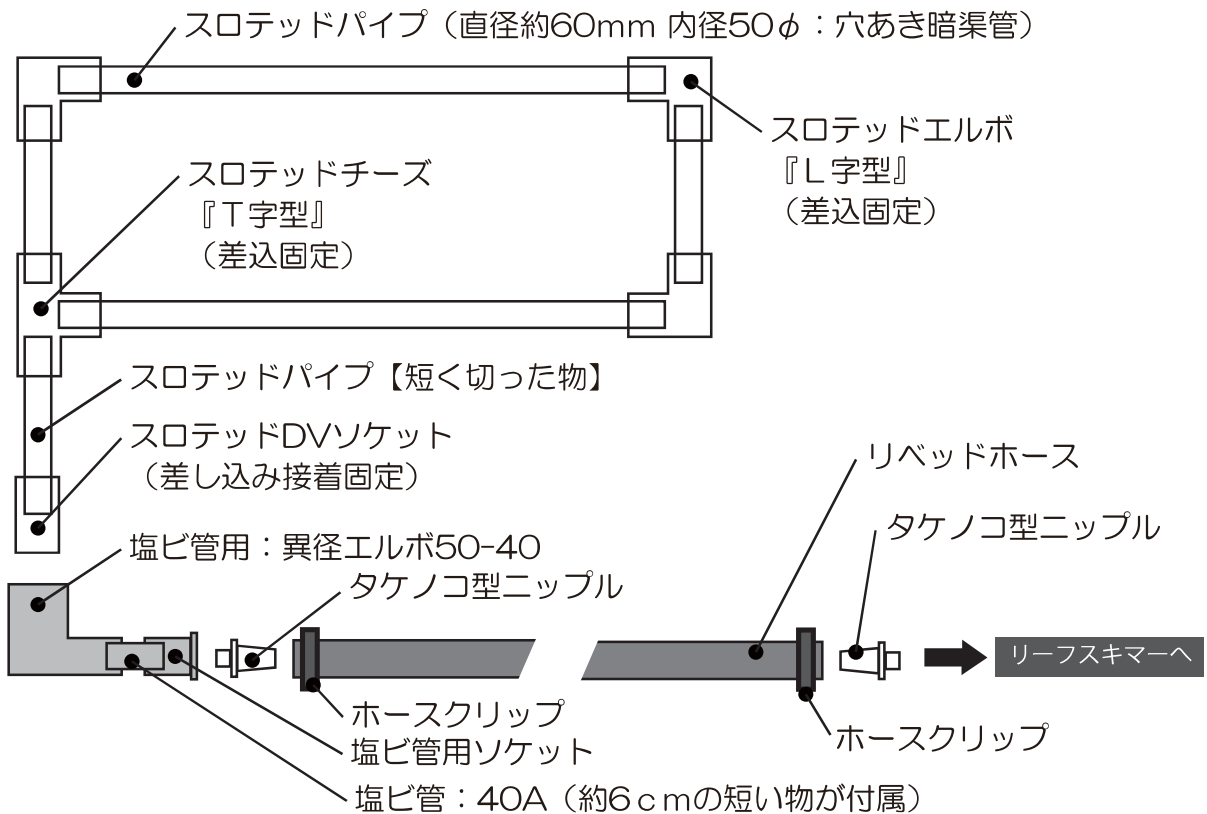
- ・ ネジ部分にはシールテープを巻いて下さい。
- ・ リベッドホースはホースクリップで、きつく締めて下さい。

12：スロテッドパイプの接続

- ・池の底面の大きさに合わせて、スロテッドパイプをカットします。

使用する部品

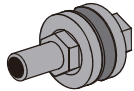
- ・スロテッドパイプ
- ・梱包③部品



- ・塩ビ管の差し込み接続部分は接着して下さい。
- ・塩ビ管のネジ部分にはシールテープを巻いて下さい。
- ・リベッドホースはホースクリップで、きつく締めて下さい。

13：オーバーフローの接続

- ・ポンドシートに開口して、付属のタンクフィッティングでオーバーフローを取り付けします。



タンクフィッティング部品は
オスメス共用です。
接続配管に応じて向きを
変えて下さい。



ポンドシートの開口は、
穴あけ後にシートの
裂け目が広がらない様
になるべく丸い形に！

- ・排水経路の取り易い箇所で大丈夫です。
- ・スキマーのフェイスプレートよりも上に開口して下さい。
- ・サイズは 30A 程度必要です。
- ・排水が逆流しないようにして下さい。

14：池底に砂利を敷き詰めます。

- ・池の底に砂利を 100mm 程度敷き詰めて、スロテッドパイプを隠します。

15：リーフスキマーの周囲を石などで仕上げます。

16：水生植物を植えます。

- ・池の表面積の 30%～60% 程度を覆う様に睡蓮や段差部分に水辺の水生植物を配置します。
- ・2～3 週間ポンプを動かして池の環境が落ち着いたたら、魚を適量入れます。

魚の目安

30cm 程度の鯉：1匹
6cm 程度の魚：5匹程度

メンテナンス／運用について

池の水量について

池の水量は気温や日照などによって、気化蒸発します。日常的に池の水量に注意して、水の補給などを定期的に行ってください。雨水を池の補給水として利用する事をオススメです。【施工についてはご相談下さい。】

- ・池の表面積の浮遊物は過半数をリーフスキマーが吸い込みます。リーフスキマーのフタを開けて、バスケットの中の落葉などを定期的に取り除いて下さい。
- ・池底にある落ち葉やゴミは定期的に取り除いて下さい。
- ・成長した水生植物は必要に応じて間引きをして下さい。
- ・魚が増え過ぎると池の中のバランスが保てなくなりますので、産卵期には注意して下さい。
- ・水温が 10℃ 以下になると魚は活動を停止します。(冬眠状態) えさやりを止めて、ポンプを止めても水質の変化は少ないです。水温が 10℃ 以上になったら池の清掃を実施して、ポンプを稼働させ、えさやりも再開して下さい。
- ・冬場に池が凍結する可能性がある場合にはポンプを止めて下さい。